

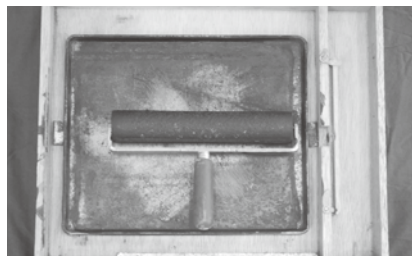
博物館企画展「新収蔵品展」

3月17日まで博物館企画展示室にて「新収蔵品展（平成 28・29 年度収蔵資料）」を開催しています。「新収蔵品展」とは、博物館が過年度に寄贈や収集などで、新たに収蔵した資料を公開するとともに、今後の博物館活動の充実と発展をめざして開催するものです。

一般的に博物館の資料の収集方法には寄贈や購入、採集などの方法がありますが、今回の展示会では、平成 28・29 年度に恩納村博物館に村内外の方からご寄贈いただいた資料を中心とした新収蔵品を展示公開いたします。主だったものとしては、村内の方より寄贈していただいた厨子甕や膳写機などがあります。また、名嘉真婦人会から寄贈いただいた以前にウシデークで使用していた太鼓などを展示しています。

寄贈いただいた皆様に感謝するとともに、当博物館では、これらの貴重な資料を大切に保存し、調査研究・展示などに有効に活用することで、より一層地域文化の創造に寄与していきたいと考えております。この機会にぜひ、ご来館していただき、観覧していただけますようご案内いたします。

また、恩納村に関する資料（民具や標本など）を博物館に寄贈していただけるとい方がいらっしゃれば恩納村博物館までご連絡をお願いします。



開催期間：3月17日(日)まで ※月曜日は休館です。

開館時間：午前9時～午後5時（最終入館は4時30分まで）

入館料：無料

平成31年度恩納村博物館サンセットコンサート 「伝統組踊と恩納村に伝わる組踊」開催のお知らせ

恩納村博物館では毎年、展示ホールを活用し「サンセットコンサート」を開催しています。今回のテーマは「組踊」です。沖縄の伝統芸能「組踊」は1719年に首里城内にて当時の踊奉行だった玉城朝薫によって創作、上演されたとされています。今年は組踊初上演から、ちょうど300年の節目の年ということで、「伝統組踊と恩納村に伝わる組踊」と題し、組踊の歴史背景や様々な様式、鑑賞のポイントなどの解説や実演を披露いたします。この機会に日常とは違った舞台芸術とサンセットのひと時をお楽しみください。

開催日時：3月30日(土)

【開場】17:00 【開演】17:30（90分程度）

会場：恩納村博物館 2階展示ホール

座席数：100席（申込不要、当日先着順、立見可）

入場料：無料

主催：恩納村博物館、
恩納村教育委員会

後援：恩納村文化協会